

塩尻市 令和2年度市民意識調査

【集計結果】

確かな暮らし 未来につなぐ田園都市

塩尻市 企画政策部 経営戦略課 企画係

TEL : 0263-52-0280

(内線1352)

FAX : 0263-52-1158

kikaku@city.shiojiri.lg.jp

目次

- 令和2年度市民意識調査の実施概要 P.1
- 回答者の属性について P.2～3
- 子育て世代に選ばれる地域の創造について P.4～5
- 住みよい持続可能な地域の創造について P.6～14
- シニアが生き生きと活躍できる地域の創造について P.15
- 市のまちづくりについて P.16
- 暮らしの中での行動やお考えについて P.17～18
- 塩尻市での生活全般について P.19

令和2年度市民意識調査の実施概要

調査実施者

塩尻市

調査対象

塩尻市内に在住する15歳から74歳までの男女

※前回及び前々回市民意識調査、過去1年間の他のアンケート対象者を除く

抽出方法

人口構成比（年齢層（5歳）、性別）による等間隔抽出

調査方法

郵送調査およびオンライン調査

配布日

令和2年12月2日

回収期限

令和3年1月5日

配布票数

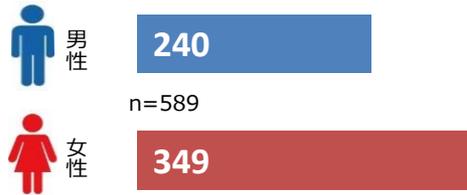
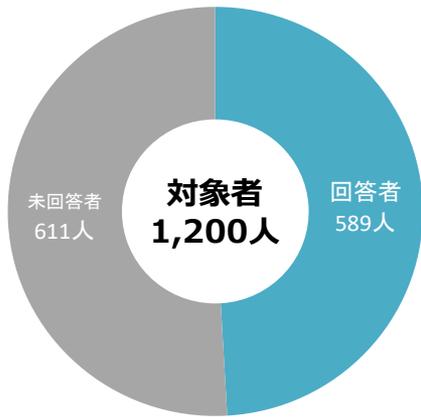
1,200票

回収票数

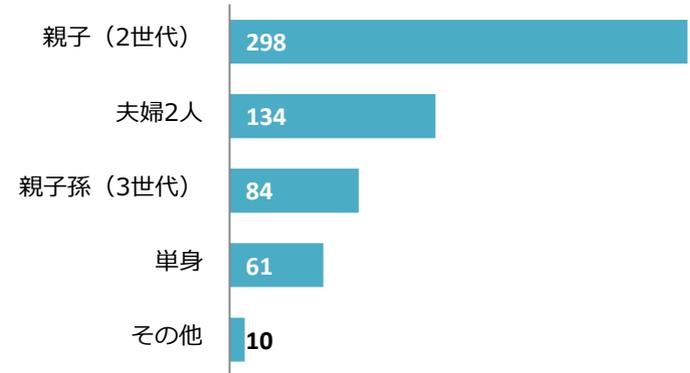
589票（回答率 49.08%）

注：各設問の回答者数（n値）から無回答分は除いています。そのため、設問毎の回答者数（n値）は異なります。

回答者の属性について (1)



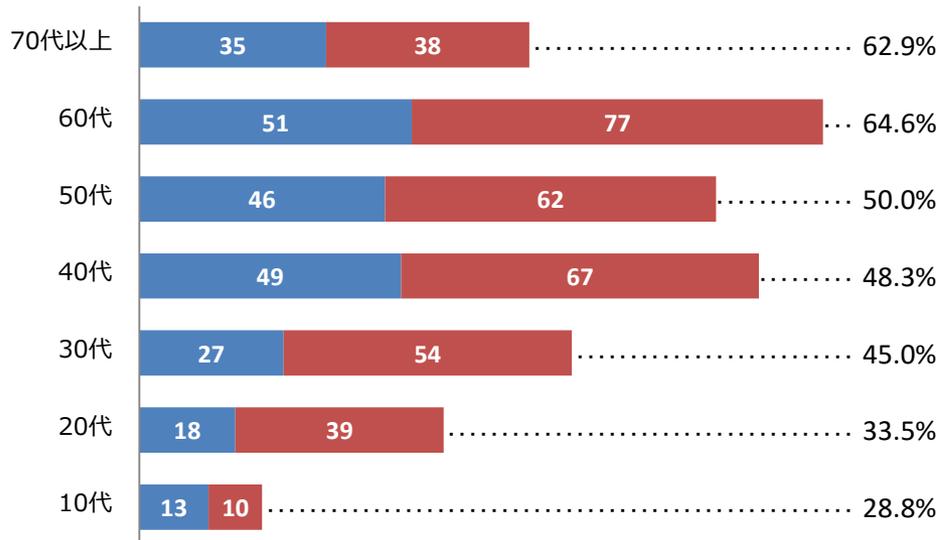
家族構成 n=587



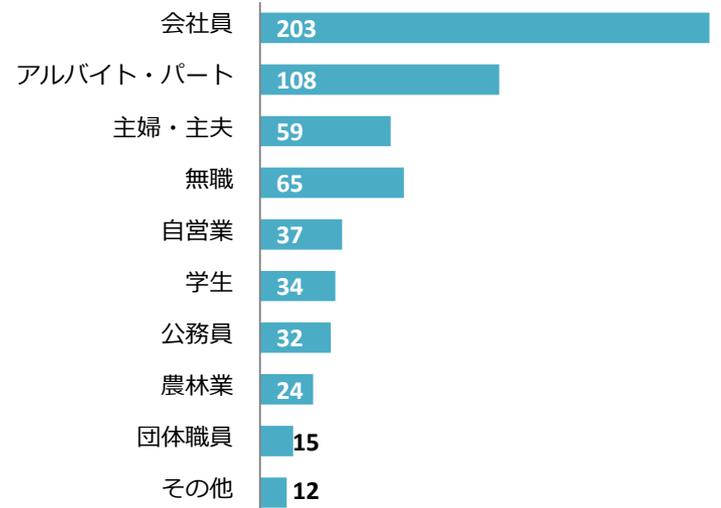
年齢 n=586

■ 男性 ■ 女性

年代別
回答率



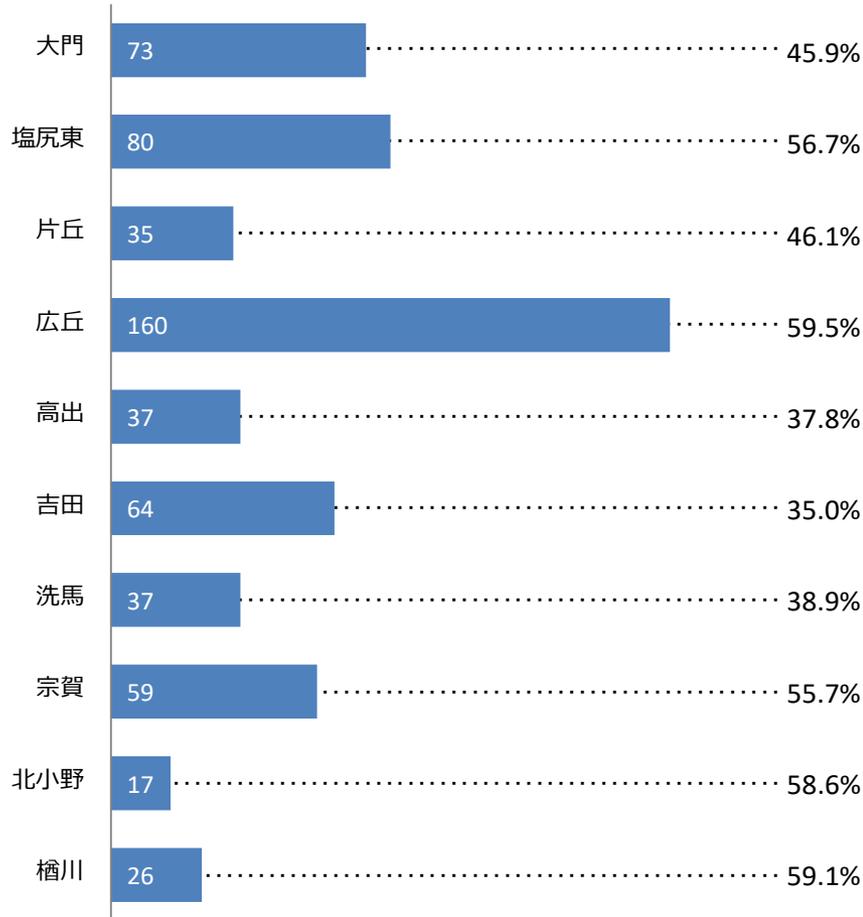
職業構成 n=589



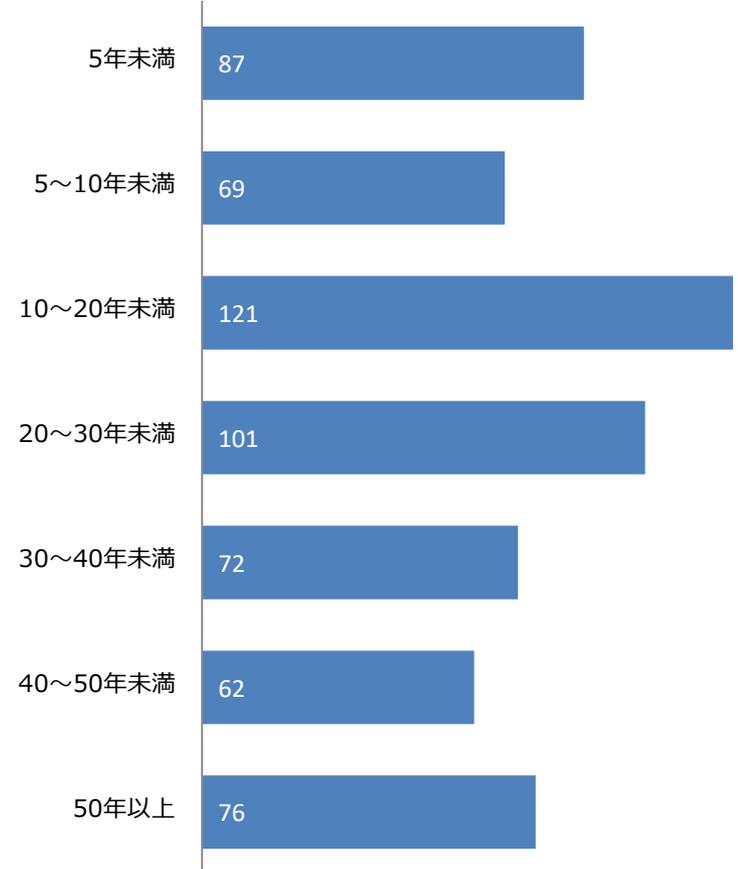
回答者の属性について（2）

居住地 n=588

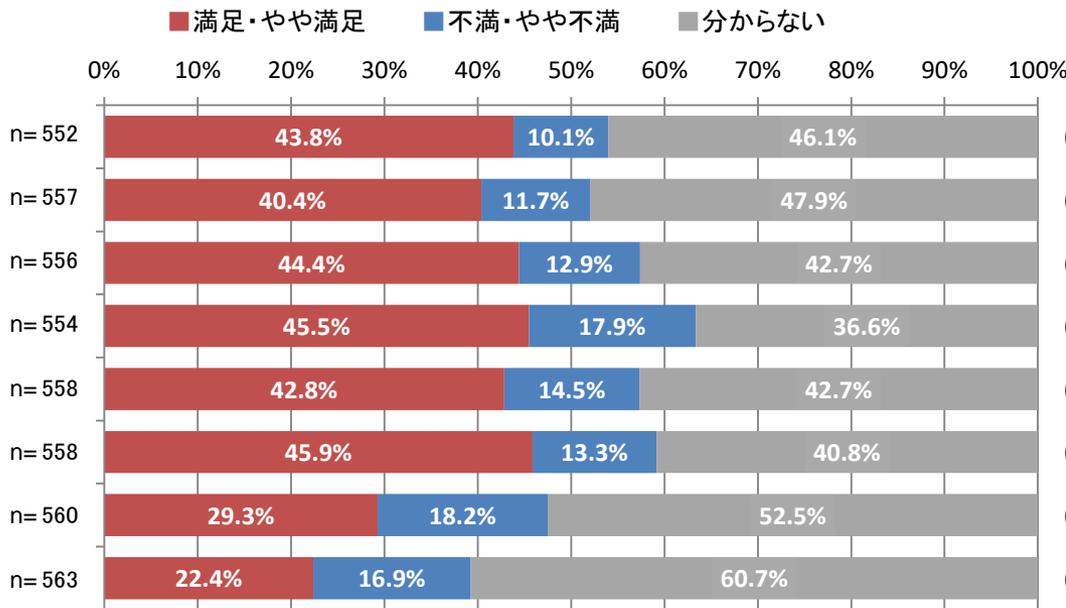
地区別
回答率



居住年数 n=588

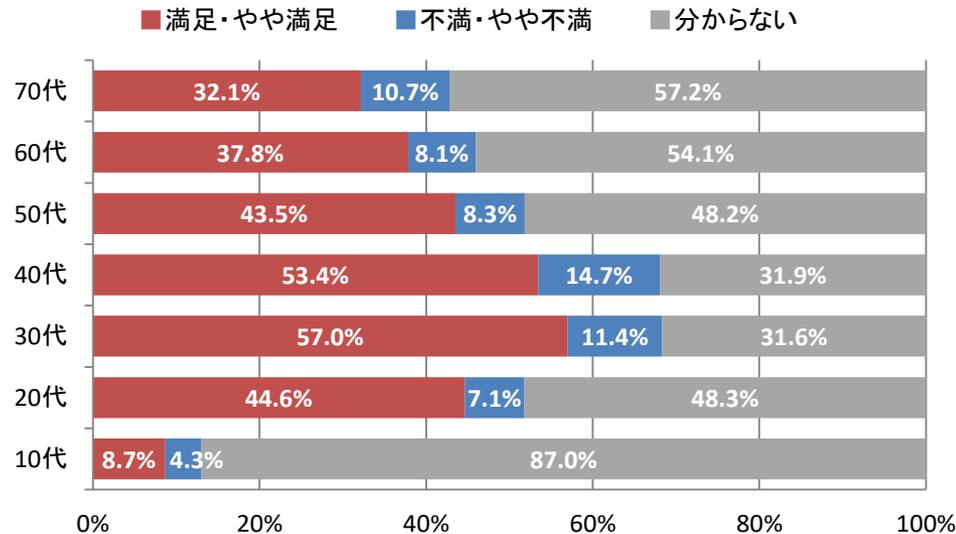


子育て世代に選ばれる地域の創造について（1）

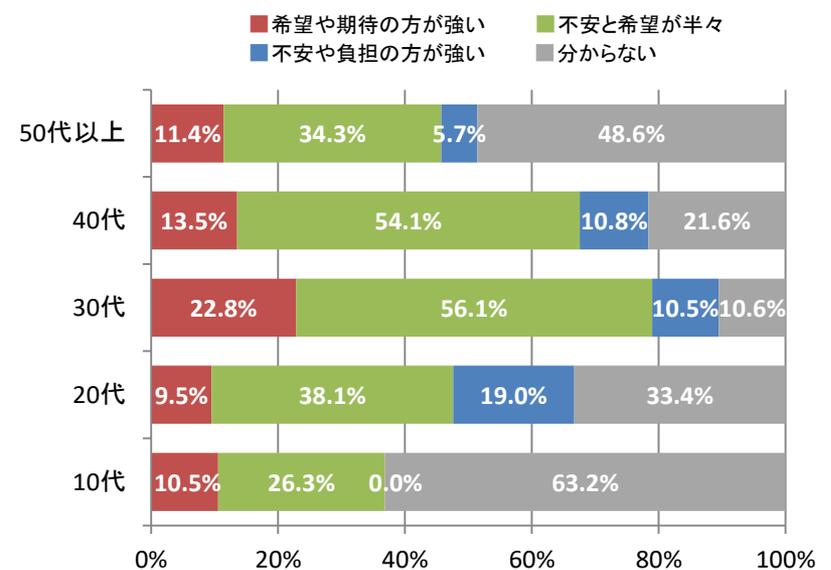
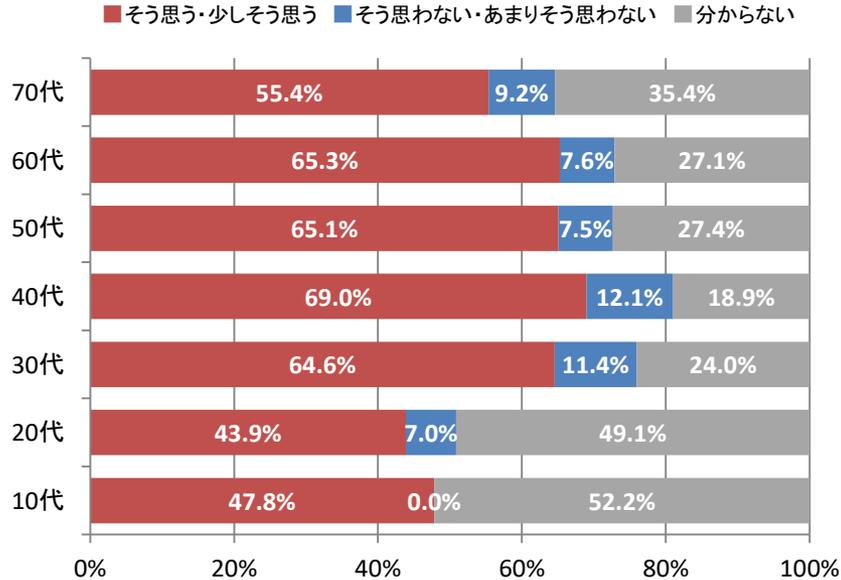
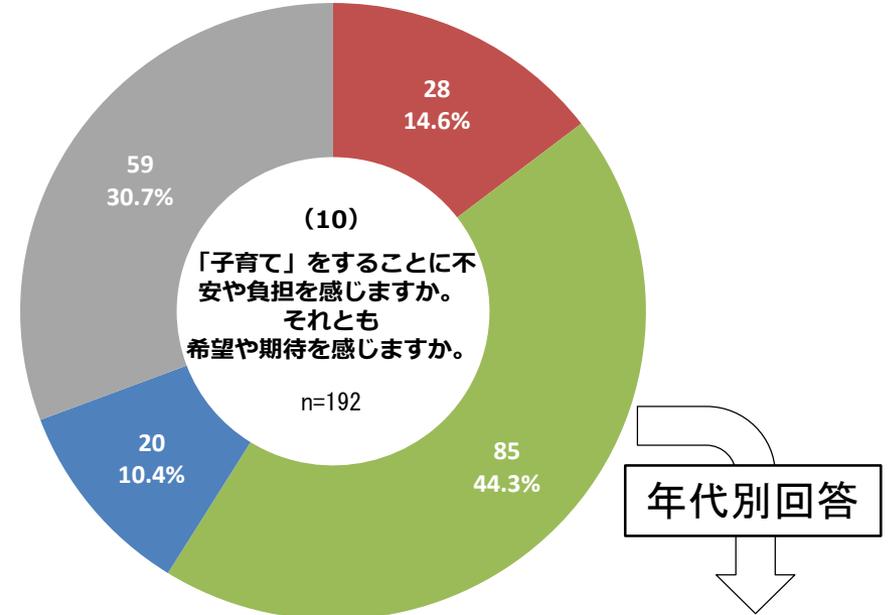
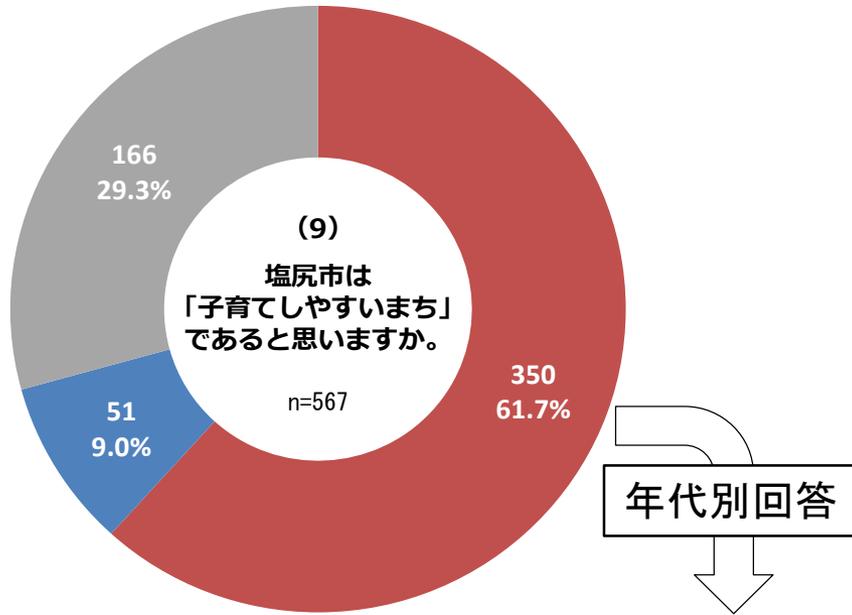


- (1) 子育てに必要な情報を得たり、相談することができる
- (2) 子育ての不安や悩みなどを解消するためのサポートがなされている
- (3) 安心して子どもを預けられる環境がある
- (4) 仕事と生活の調和がはかられている
- (5) すべての児童・生徒が十分に学べる支援が提供されている
- (6) 学校と地域の連携の下、青少年が健全に育つ環境がある
- (7) 障がい者への福祉サービスが充実している
- (8) 生活困窮者への福祉サービスが充実している

(1)「子育てに必要な情報を得たり、相談することができる」の年代別回答

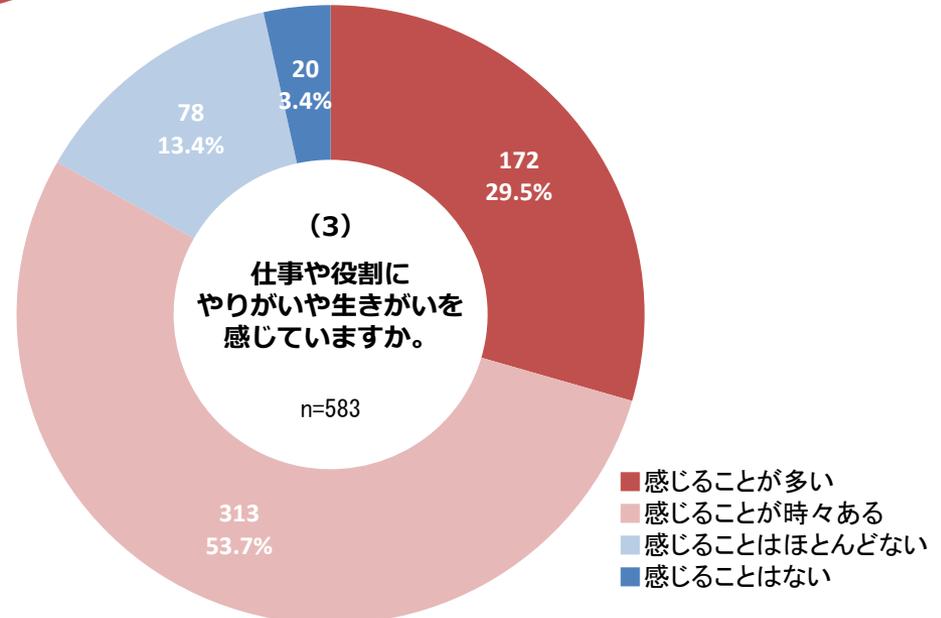
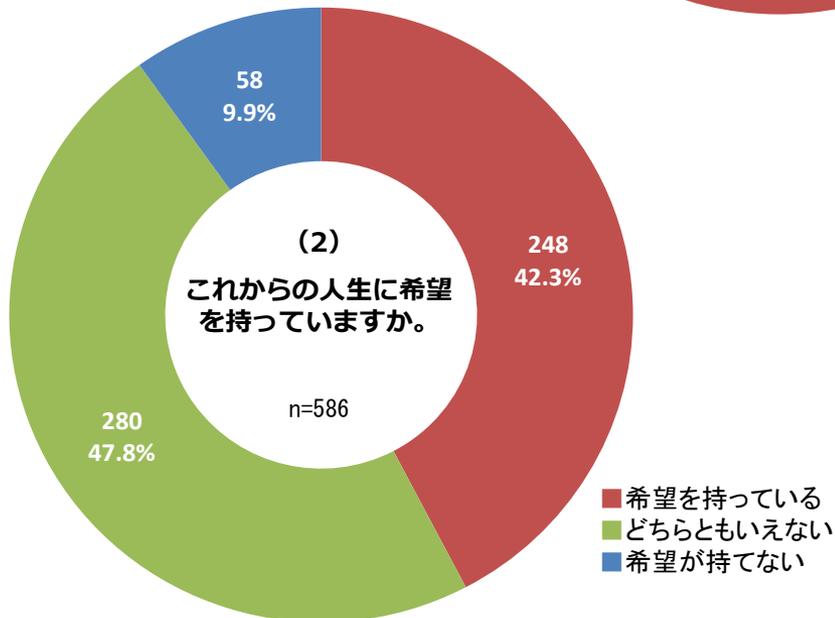
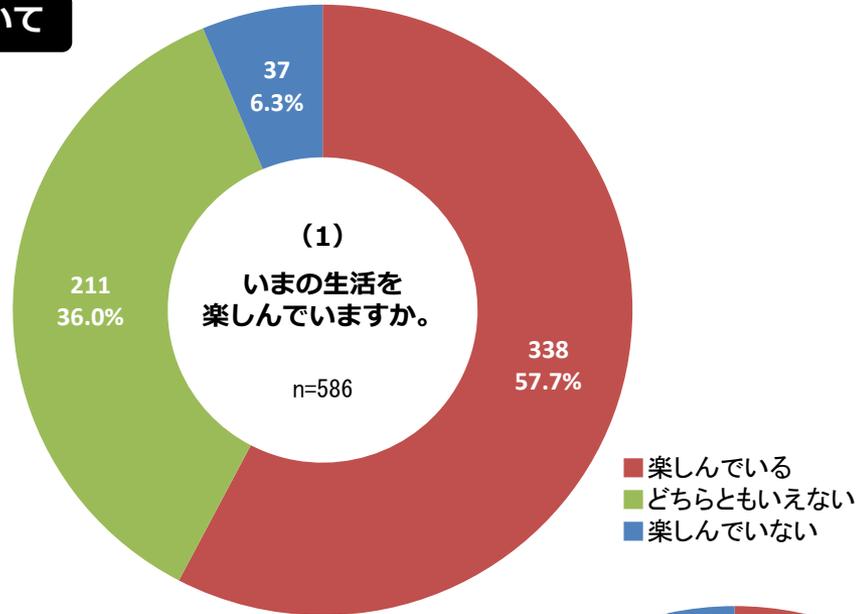


子育て世代に選ばれる地域の創造について（2）



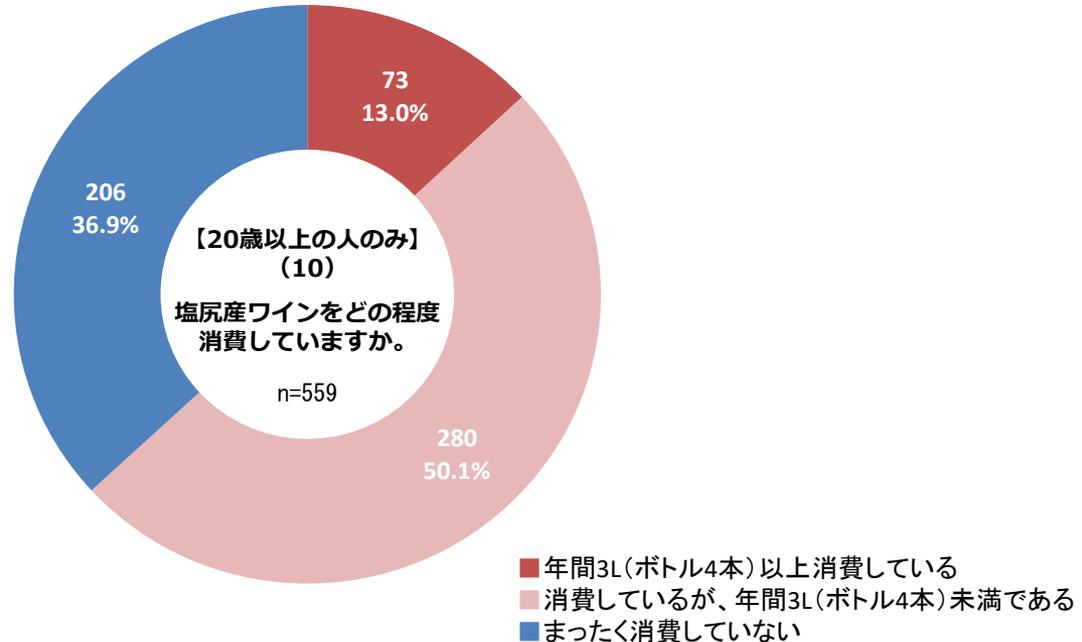
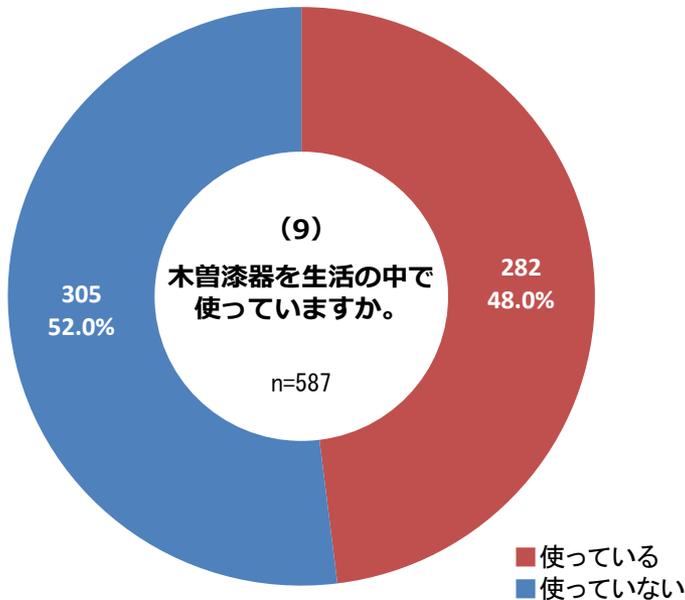
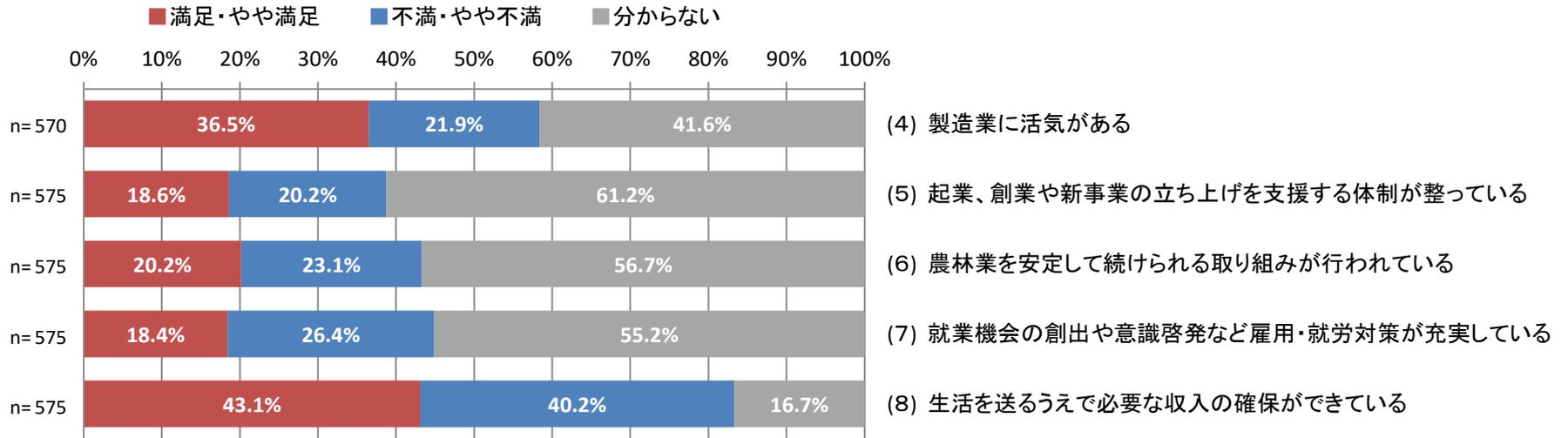
住みよい持続可能な地域の創造について（1）

生活における希望や生きがいについて



住みよい持続可能な地域の創造について（2）

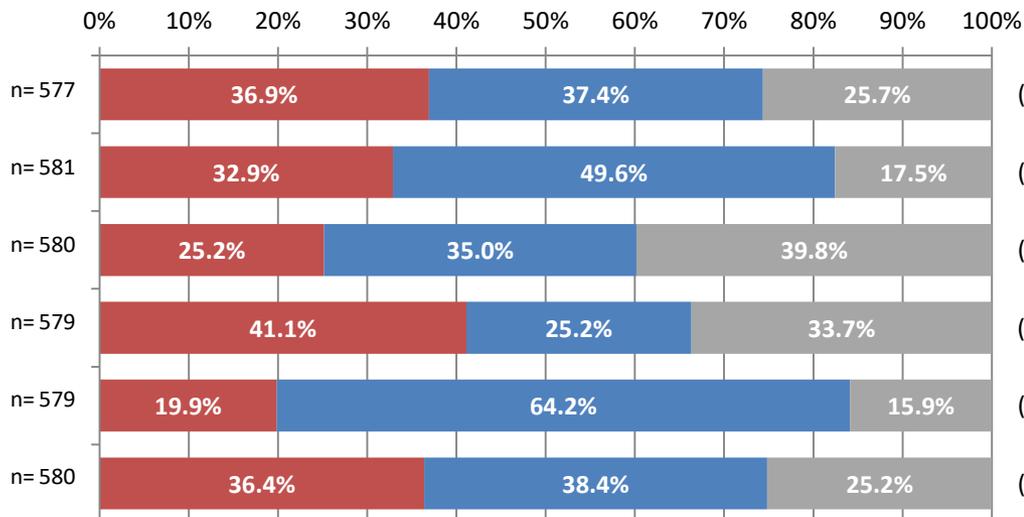
産業と就業環境について



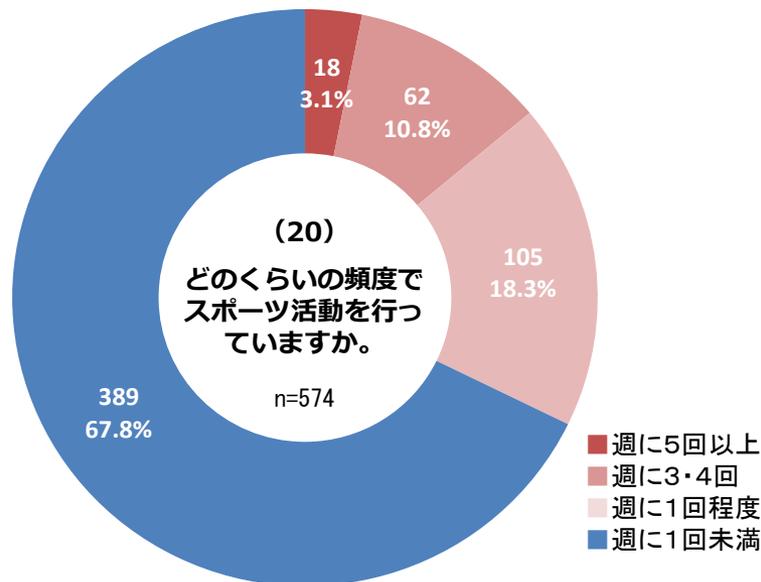
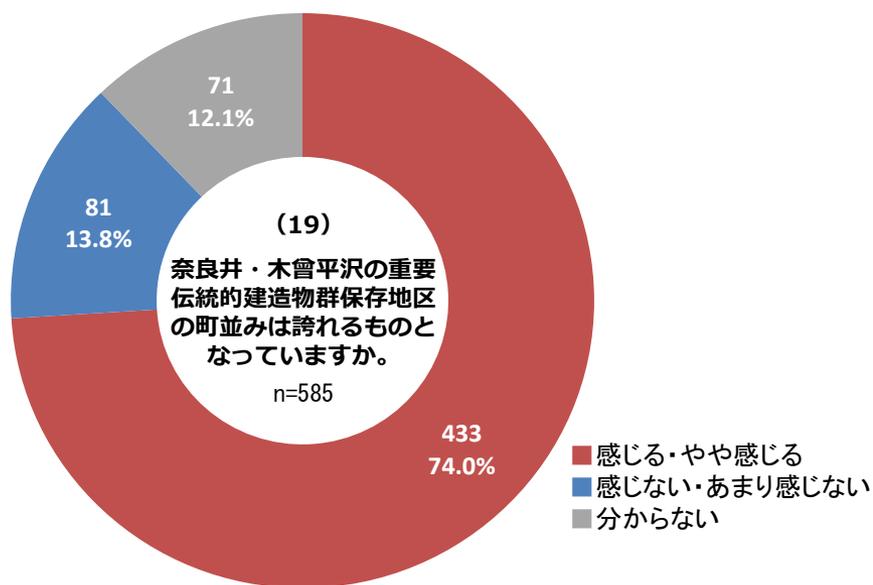
住みよい持続可能な地域の創造について（3）

地域資源を生かした交流について

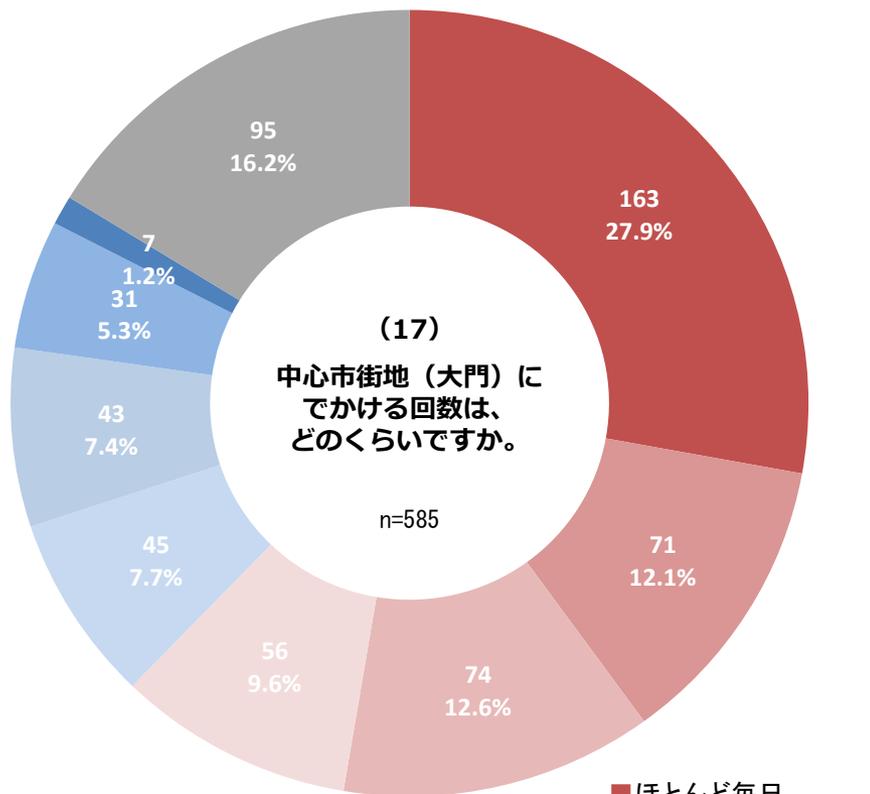
■ 満足・やや満足 ■ 不満・やや不満 ■ 分からない



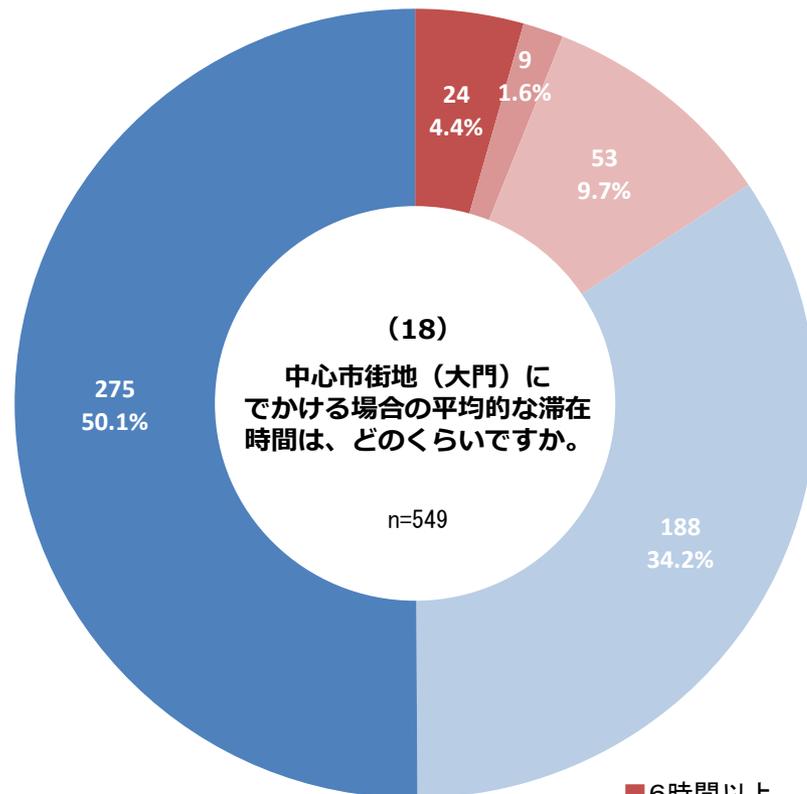
- (11) 塩尻市の特徴を生かした観光メニューが充実している
- (12) 市外からの来訪客を案内できる観光資源が市内にある
- (13) 歴史文化遺産を活用した交流活動が盛んに行われている
- (14) 文化遺産の保存と活用がなされている
- (15) 快適で魅力のある中心市街地が形成されている
- (16) 子どもから高齢者まで誰でもスポーツに取り組める環境がある



住みよい持続可能な地域の創造について（４）



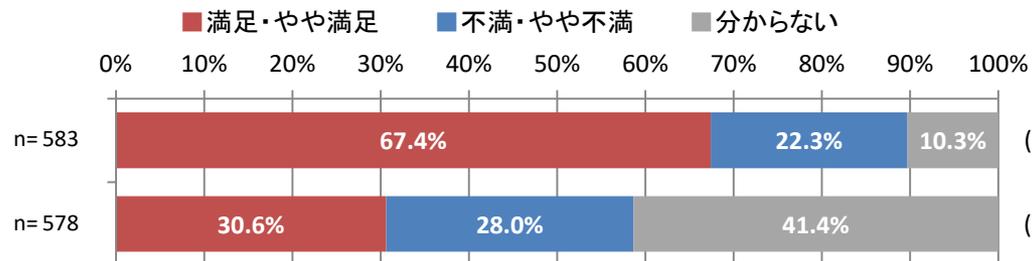
- ほとんど毎日
- 週に2~3回程度
- 週に1回程度
- 月に2回程度
- 月に1回程度
- 2~3ヶ月に1回程度
- 半年に1回程度
- 年に1回程度
- ほとんど行かない



- 6時間以上
- 4~6時間程度
- 2~4時間程度
- 1~2時間程度
- 1時間以内

住みよい持続可能な地域の創造について（5）

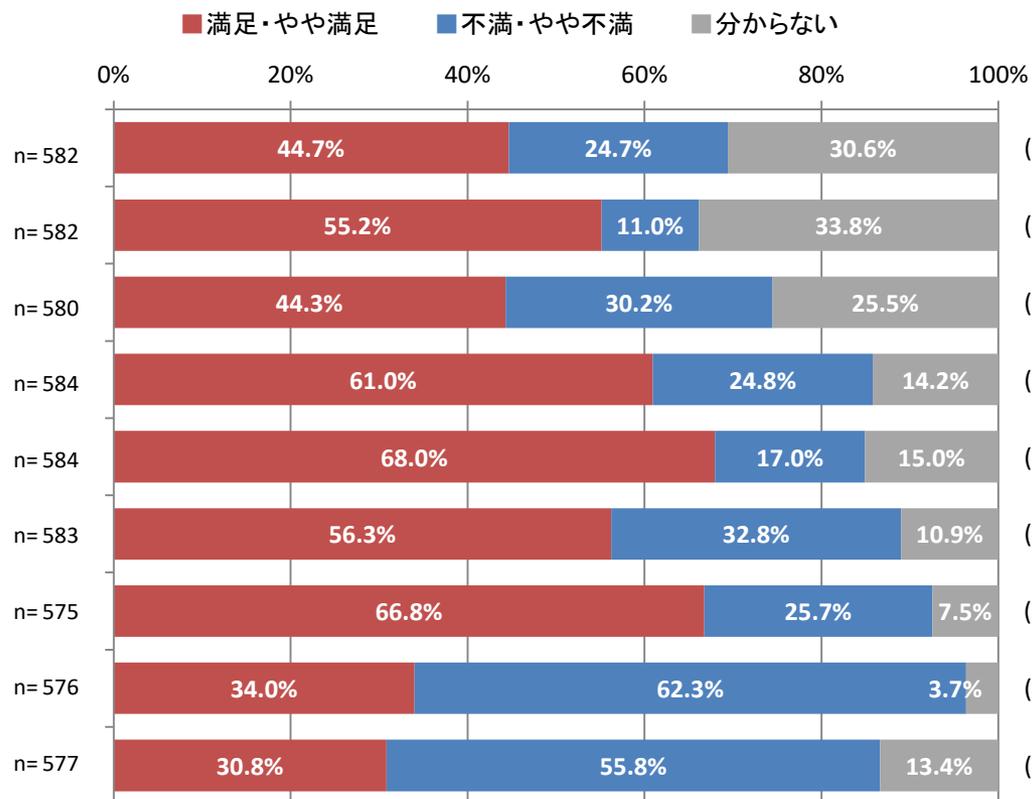
地産地消型の生産・消費について



(21) 地域産食材が豊富で手に入れやすい環境がある

(22) 子どもが木と触れ合い、遊んだり学んだりすることが盛んである

防災対策と社会生活の基盤について



(25) 地域において自主防災組織の活動が活発に行われている

(26) 消防・救命救急活動が迅速かつ適切に行われている

(27) 避難場所やアクセス道路などの災害に備えた施設が整備されている

(28) ごみ処理のための施設が整備されている

(29) ごみの減量に向けた分別やリサイクルが盛んである

(30) 公園・緑地がきれいで利用しやすく整備されている

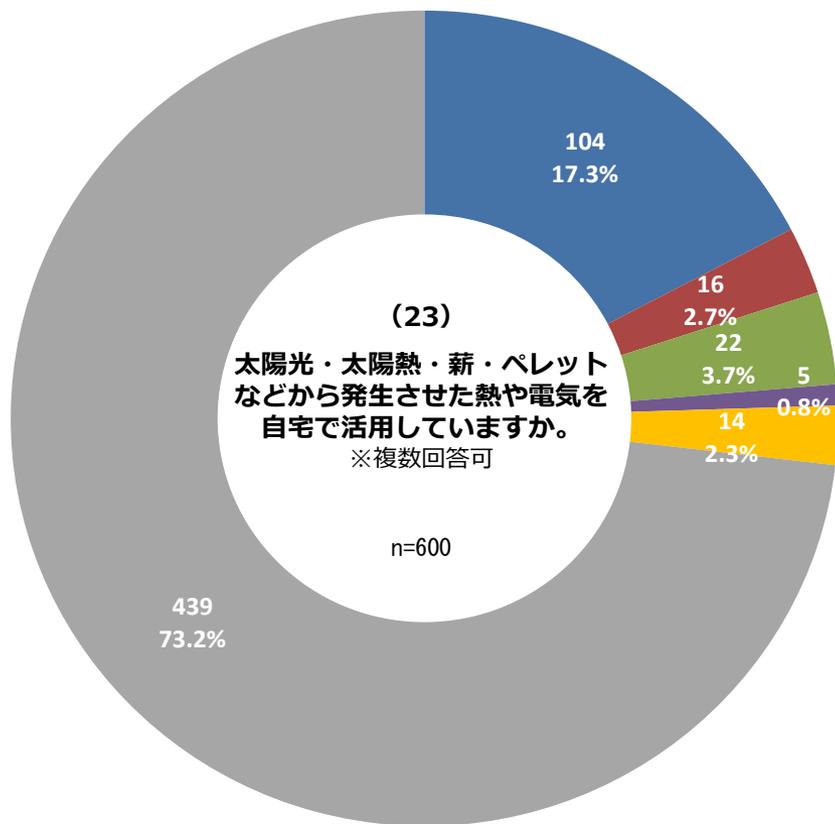
(31) 良好な住宅・住環境が整っている

(32) 誰もが安心して歩くことのできる歩道が整備されている

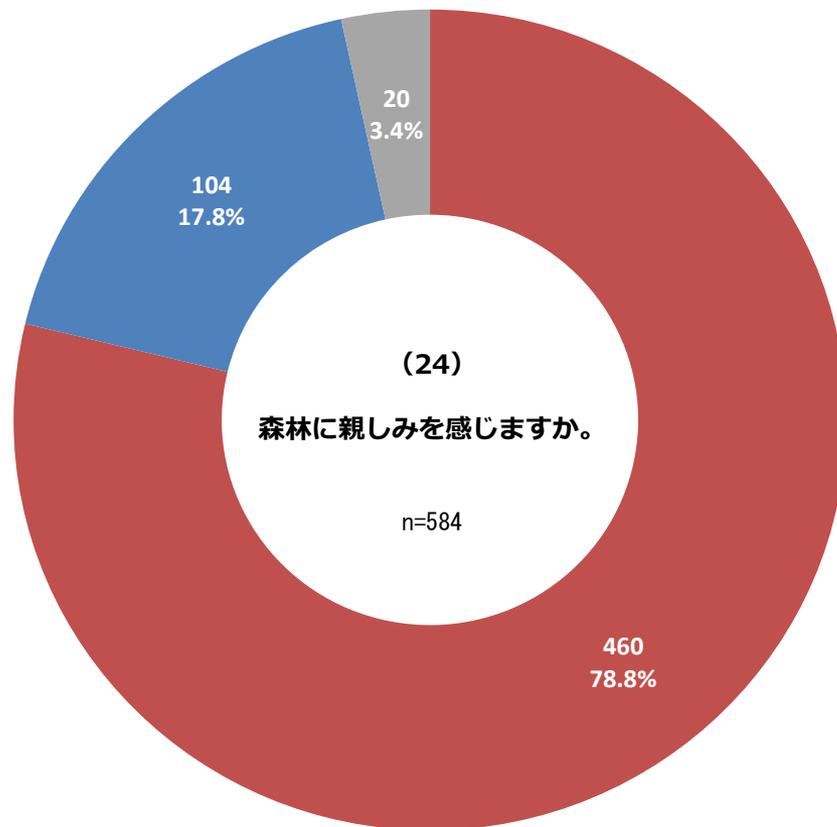
(33) 日常生活に必要な電車・バスの交通網が整備されている

住みよい持続可能な地域の創造について（6）

地産地消型の生産・消費について



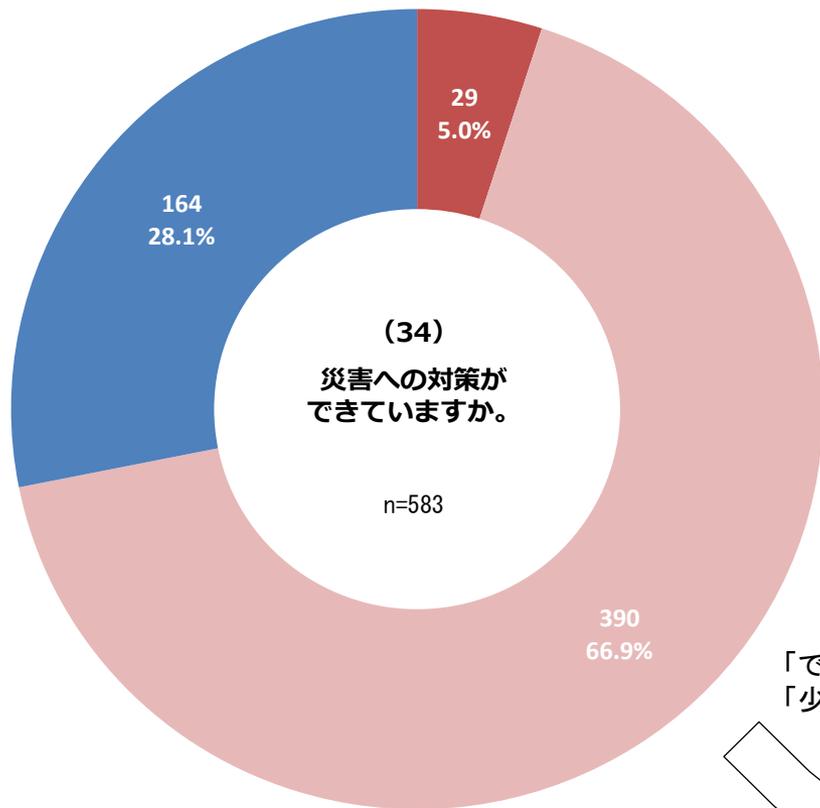
- 太陽光を利用している
- 太陽熱を利用している
- 薪・ペレットを利用している
- その他の再生可能エネルギーを利用している
- 蓄電池を利用している
- どれも利用していない



- 非常に感じる・ある程度感じる
- ほとんど感じない・あまり感じない
- 分からない

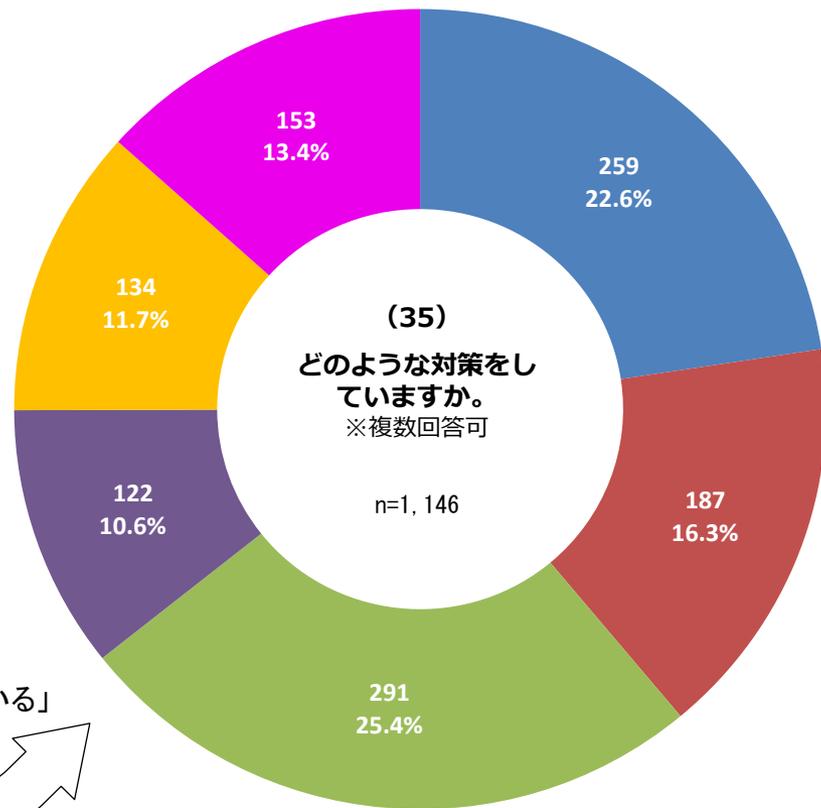
住みよい持続可能な地域の創造について（7）

防災対策と社会生活の基盤について



- できている
- 少し準備している
- 全く準備していない

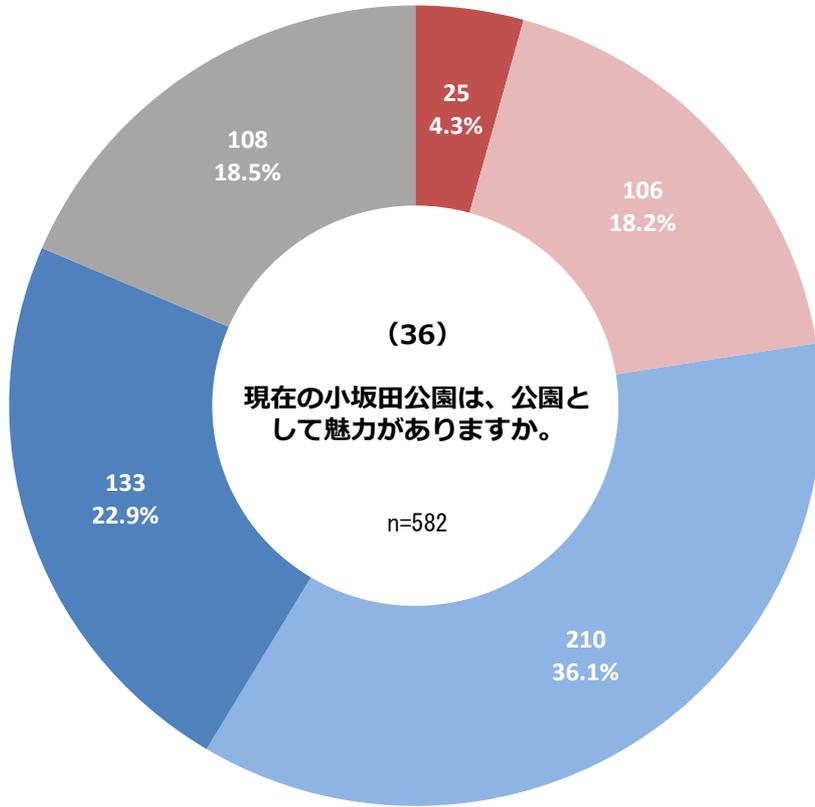
「できている」
「少し準備している」



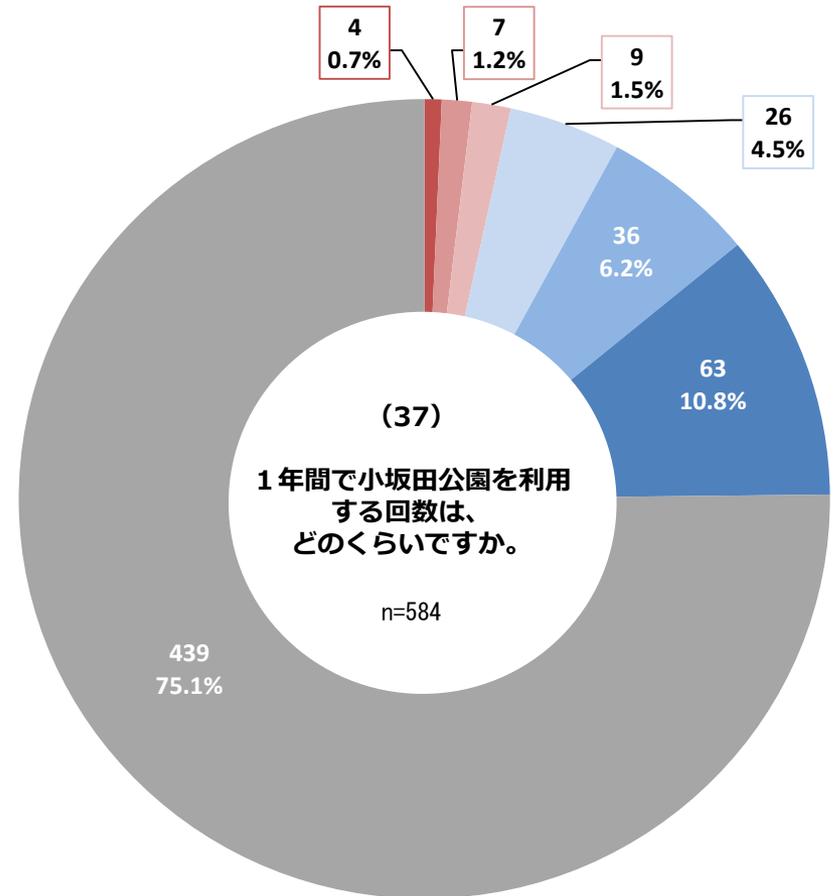
- 食料・水を備蓄している
- 食料・水以外の非常時持ち出し品を準備している
- 避難所の場所を把握している
- 自宅や勤務先等周辺の災害危険箇所を把握している
- 災害時における家族の集合場所・連絡先等を家族で共有している
- 気象情報や防災情報の入手先を把握している

住みよい持続可能な地域の創造について（8）

地域資源を生かした交流について



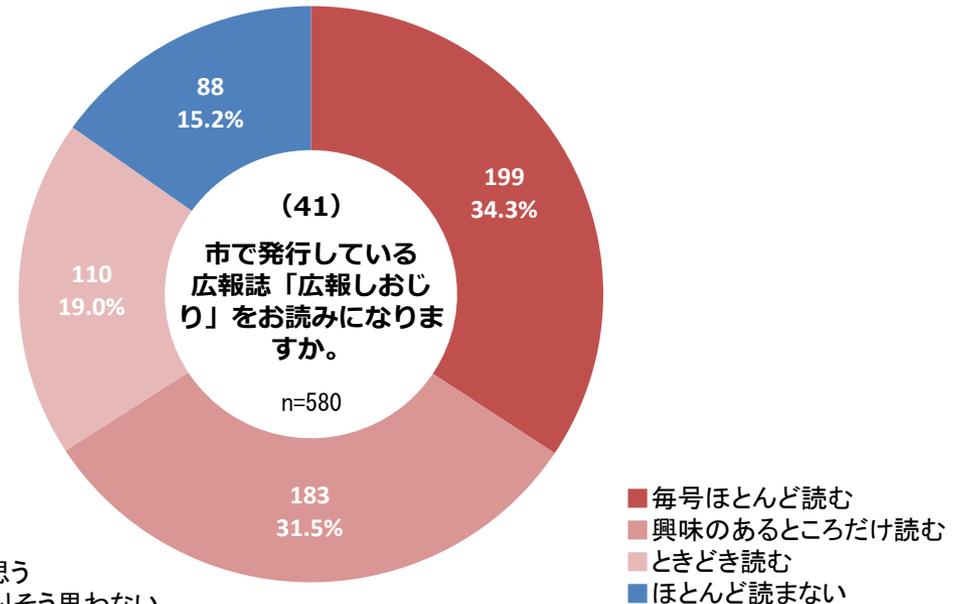
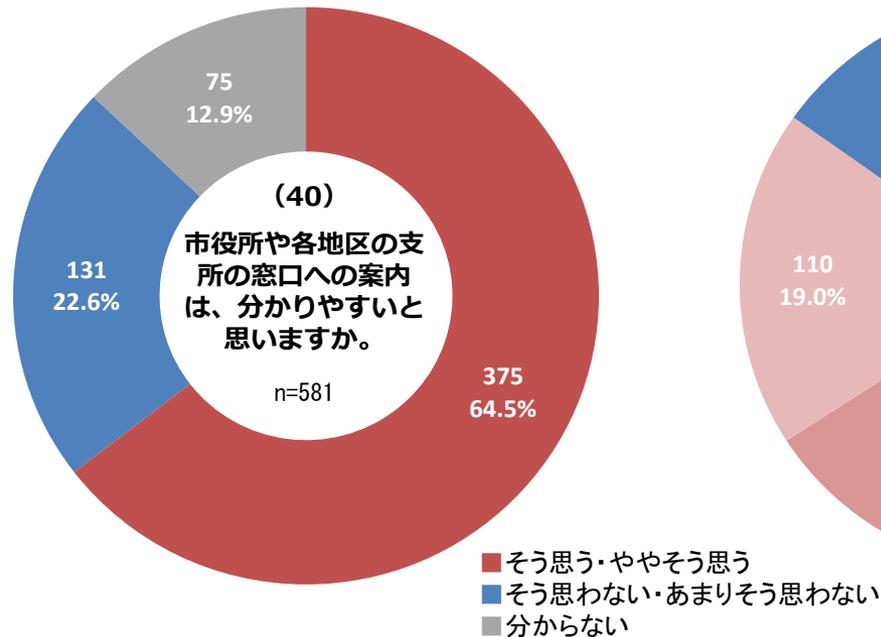
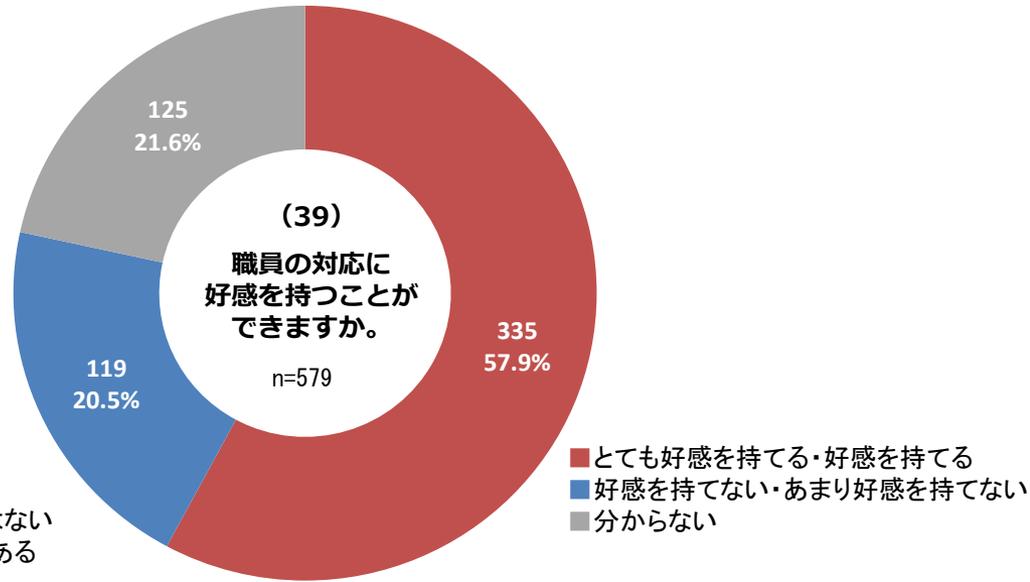
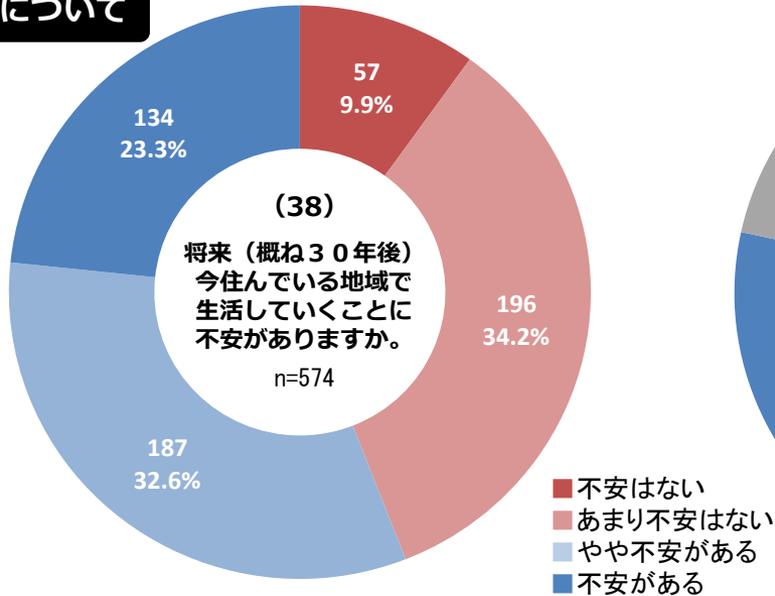
- 魅力がある
- ある程度魅力がある
- あまり魅力がない
- ほとんど魅力がない
- 分からない



- ほとんど毎週
- 月に2回程度
- 月に1回程度
- 3ヶ月1回程度
- 半年に1回程度
- 年に1回程度
- ほとんど行かない

住みよい持続可能な地域の創造について（9）

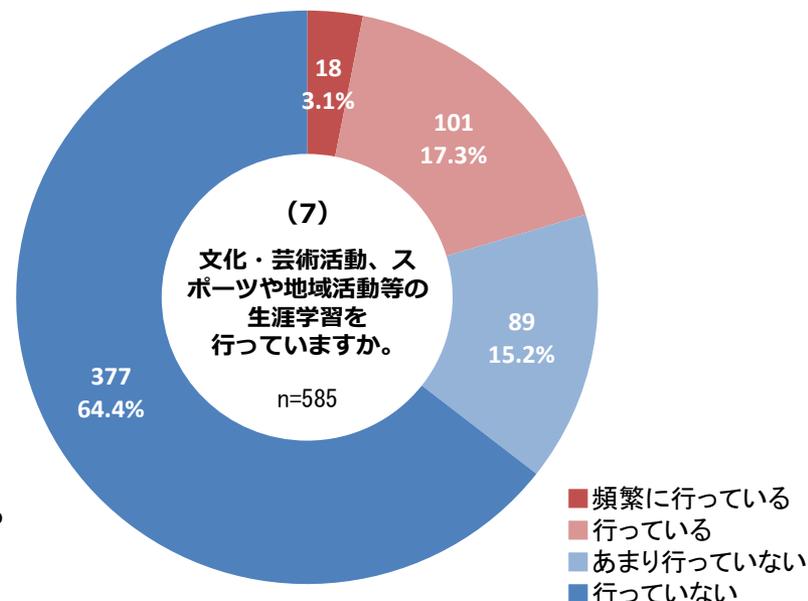
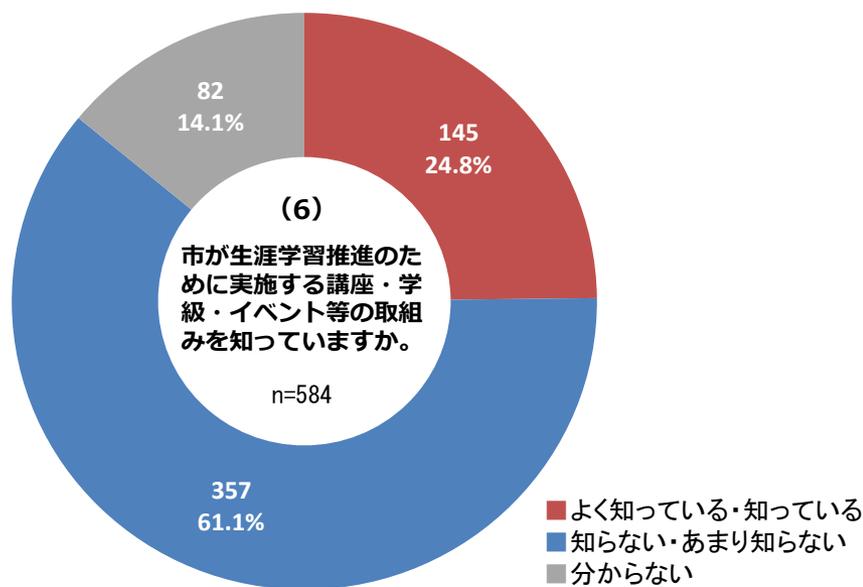
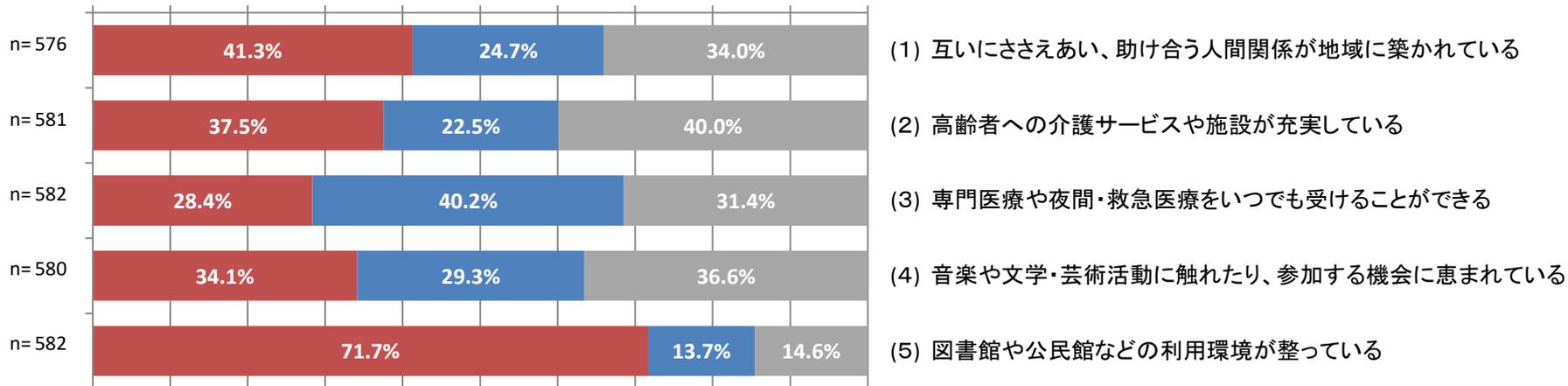
行政機能について



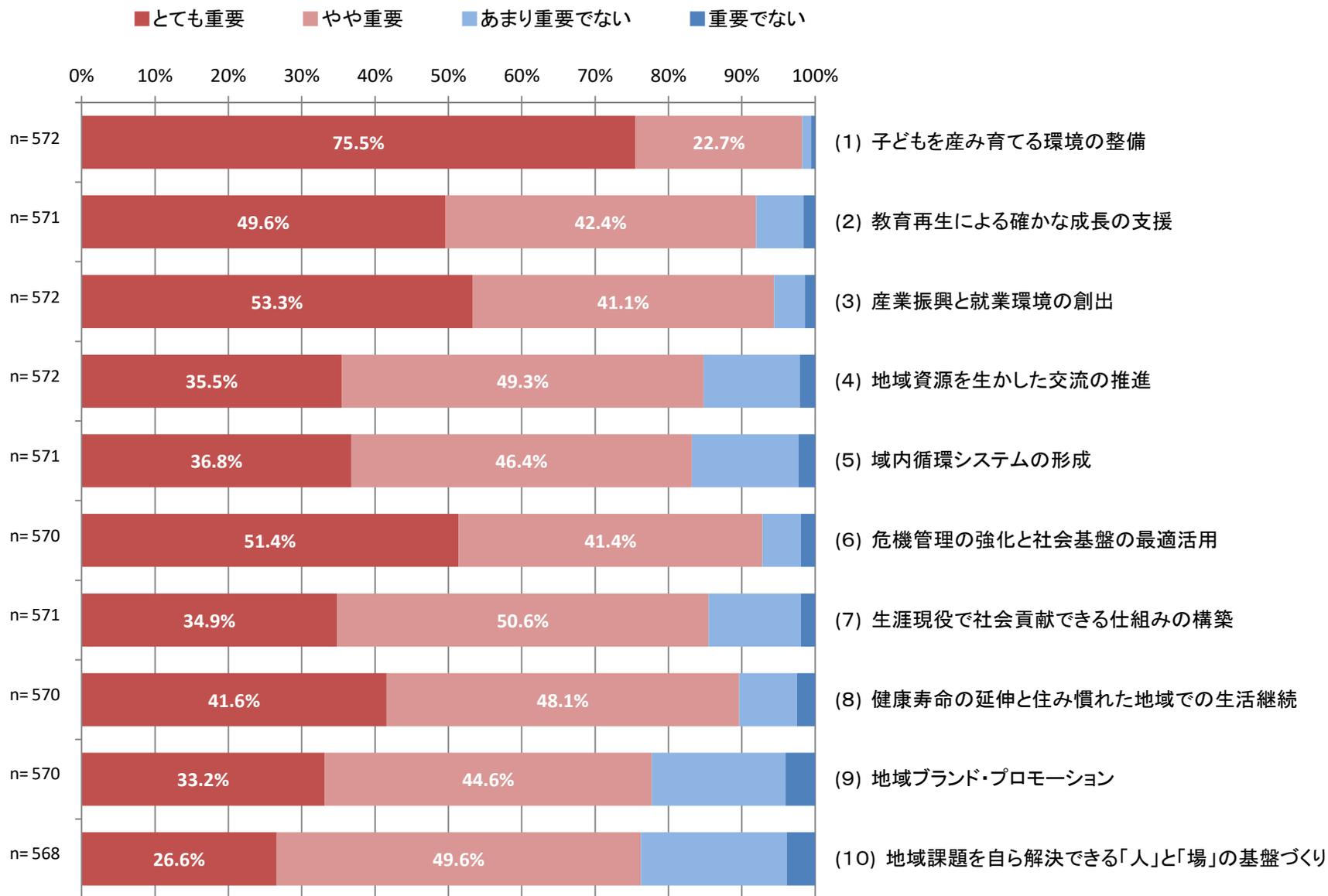
シニアが生き生きと活躍できる地域の創造について

■満足・やや満足 ■不満・やや不満 ■分からない

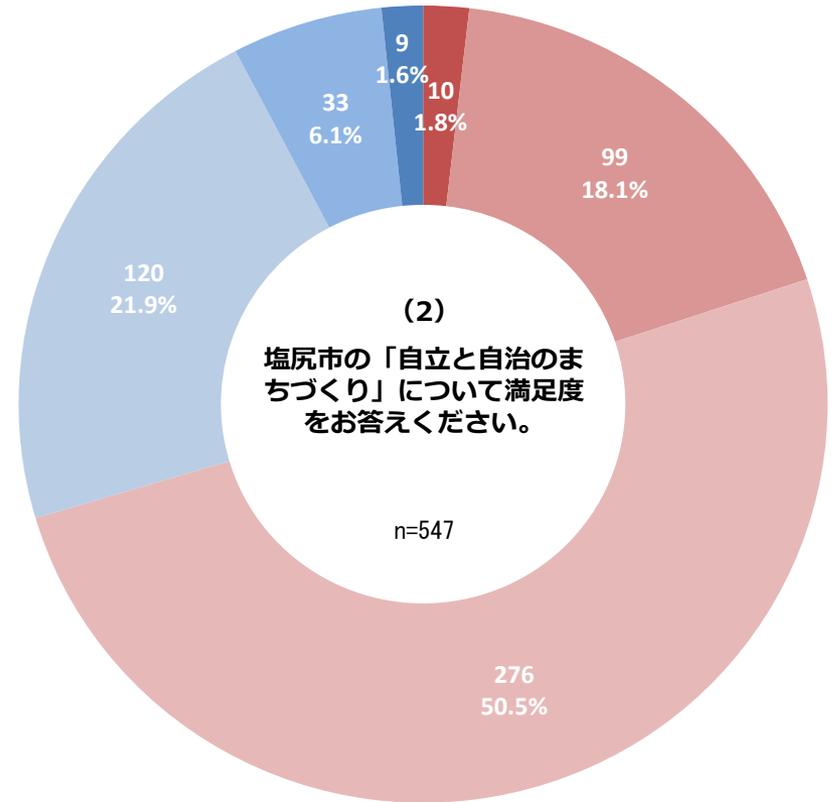
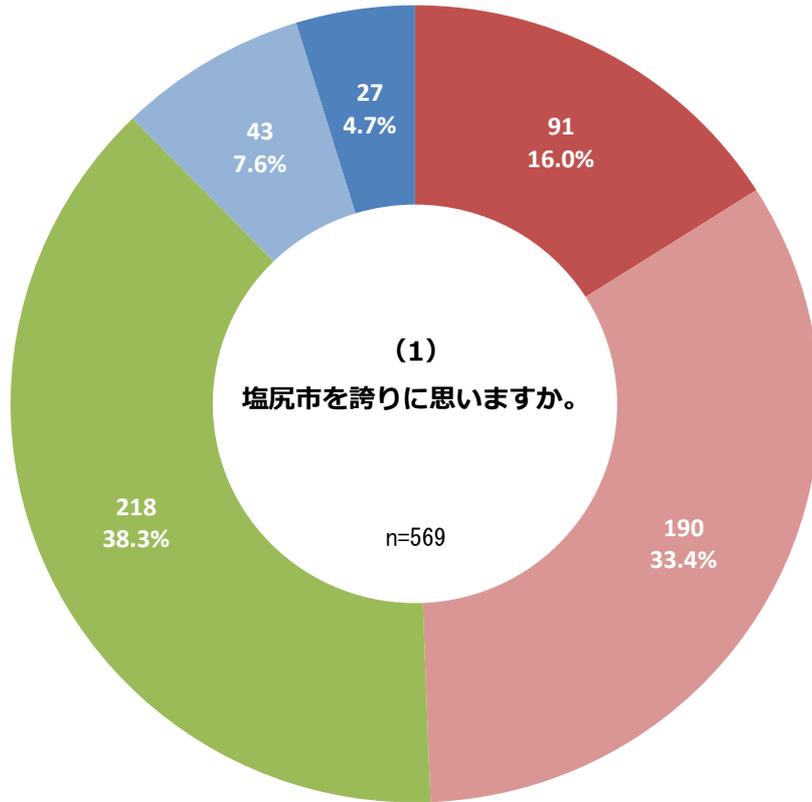
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



市のまちづくりについて



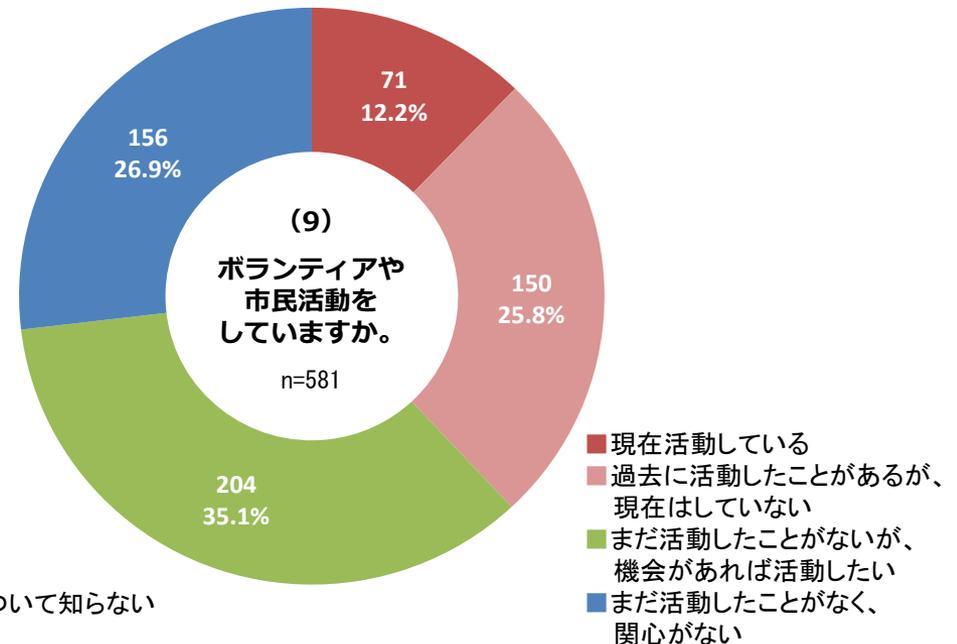
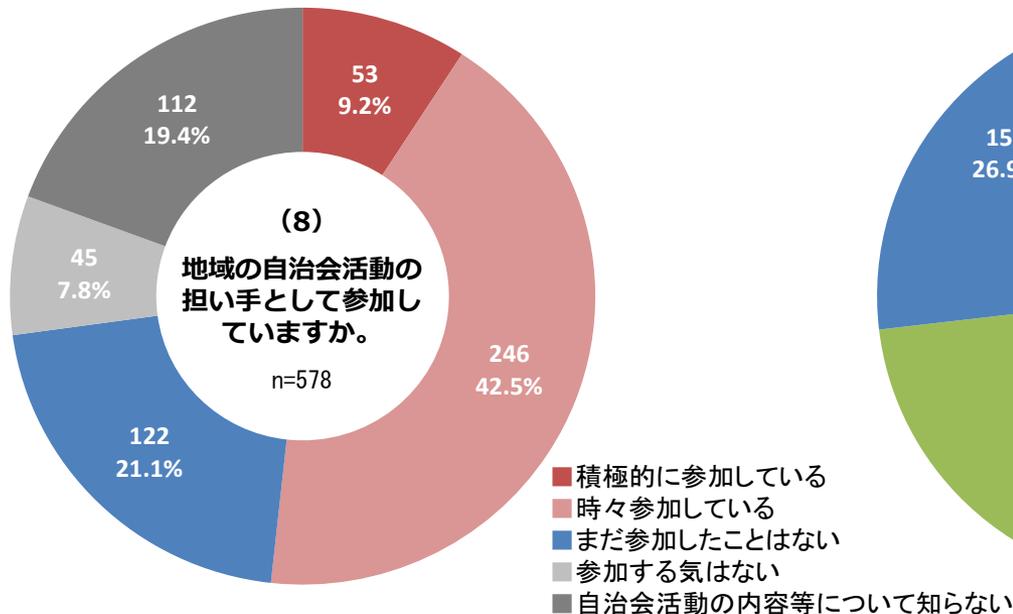
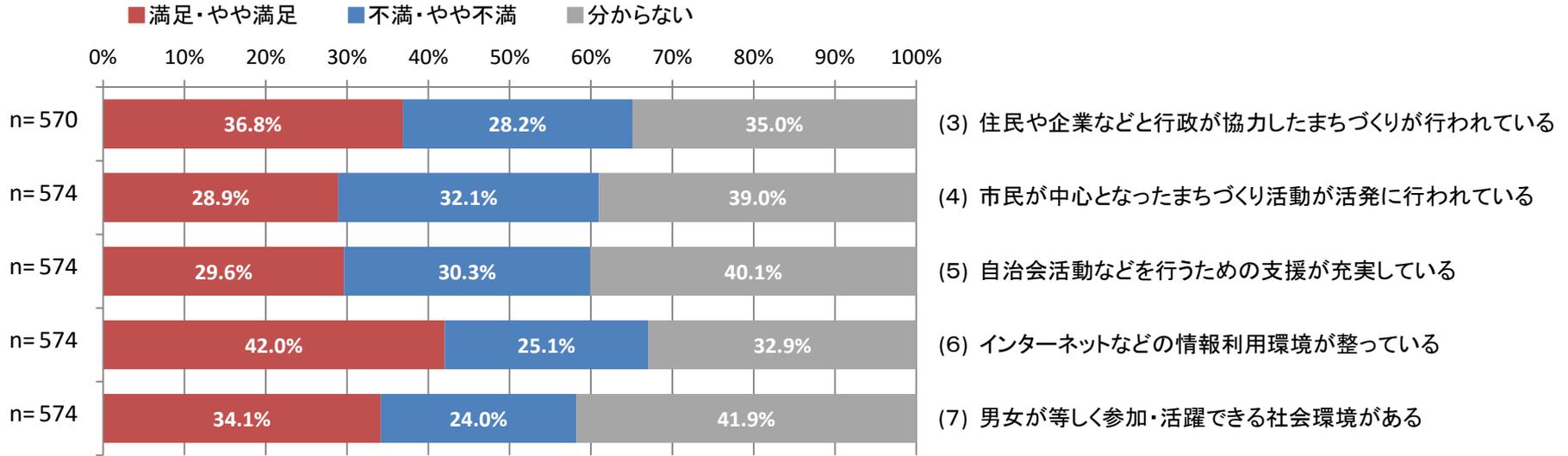
暮らしの中での行動やお考えについて（1）



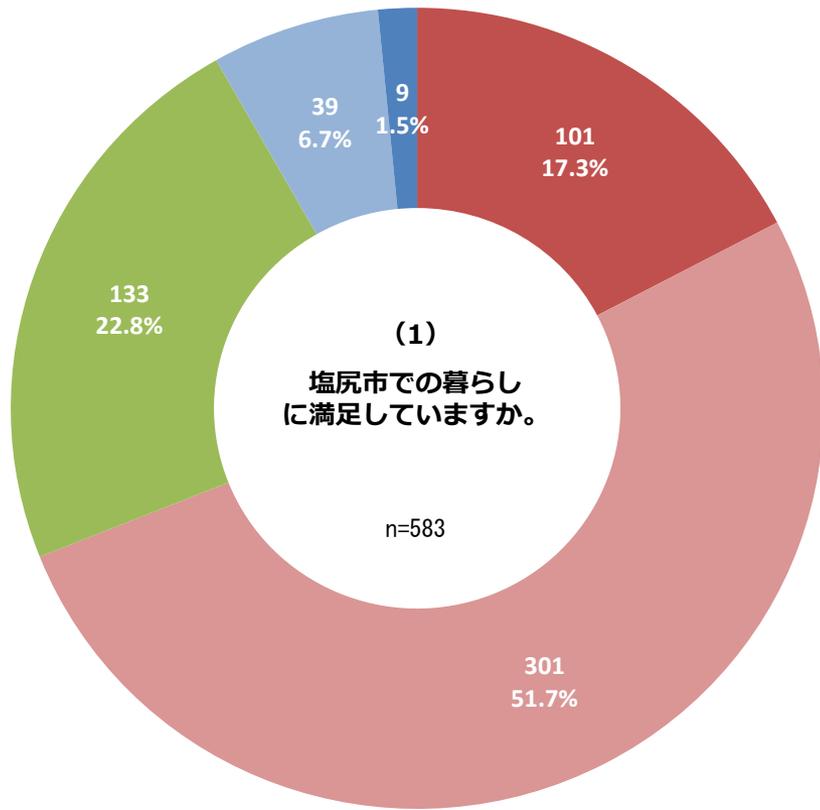
- そう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

- とても満足
- 満足
- やや満足
- やや不満
- 不満
- 非常に不満

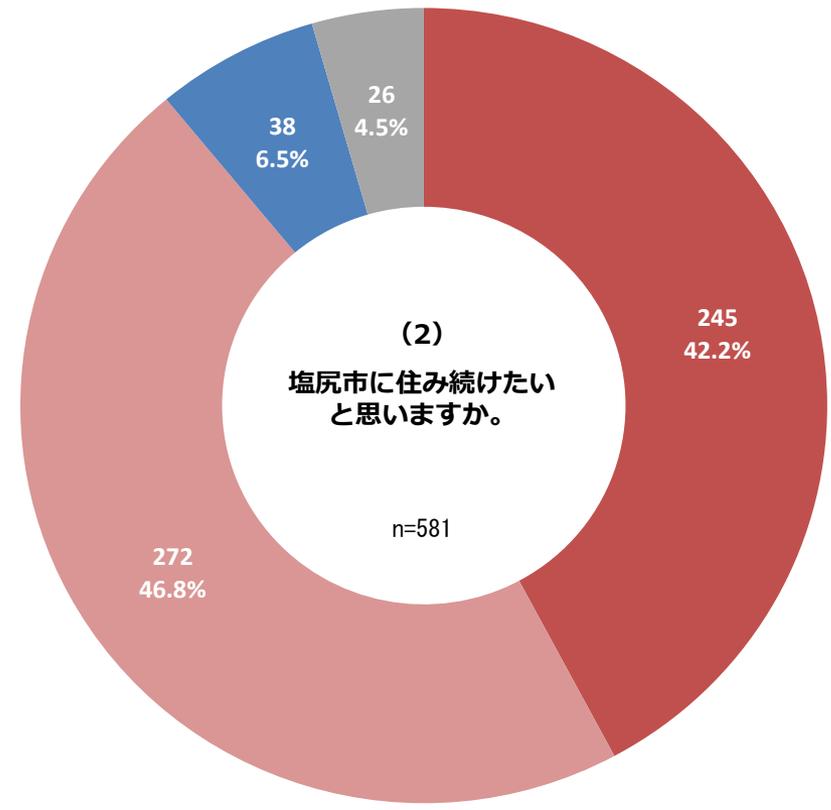
暮らしの中での行動やお考えについて（2）



塩尻市での生活全般について



- 満足している
- どちらかといえば満足している
- どちらともいえない
- どちらかといえば不満である
- 不満である



- ずっと住み続けたい
- 当分は住み続けたい
- 市外に転出したい
- その他